

奈良県警察本部と奈良警察署へ感謝状を贈呈

～整骨院と交通事故被害者が共謀した通院日数水増しによる保険金詐欺事件検挙へ感謝の意～

日本損害保険協会近畿支部(委員長:柿木 一宏・東京海上日動火災保険株式会社専務代表取締役)では、3月14日(金)に奈良県警察本部交通部交通指導課と奈良県奈良警察署に対して感謝状を贈呈しました。

本件は、交通事故被害者と整骨院院長が共謀した通院日数水増しによる保険請求を、綿密な捜査により保険金詐欺事件として立件いただいたことに対して、感謝の意を表したものです。

各警察で行われた贈呈式では、当支部奈良損保会の横澤 雄三会長(東京海上日動火災保険株式会社奈良支店長)から、奈良県警察本部交通部交通指導課の池嶋課長(警視)、奈良警察署の小畑署長(警視正)に対して感謝状を贈呈し、事件検挙への謝辞を述べました。

また、感謝状贈呈にあたり、悪質ロードサービス業者や災害に便乗した住宅修理業者に対する損保協会の取り組みや、奈良県の交通事故、犯罪情勢等について、意見交換が行われました。

当支部は、今後も警察等と連携しながら、不正請求の排除に向けた活動に取り組むことで、損害保険事業の健全な運営を行ってまいります。

【奈良県警察本部交通部】



横澤会長(左)から池嶋交通指導課長(右)へ贈呈



左から、今村参事官、小柳幹事(損保ジャパン)、横澤会長、松井交通部長、池嶋交通指導課長



贈呈した感謝状

【奈良警察署】



横澤会長(左)から小畑署長(右)へ贈呈



左から、横澤会長、小畑署長、小柳幹事、松田交通課長



贈呈した感謝状